

ご存知ですか？ バイオシミラー



バイオ医薬品とは？

細胞などの生物の力を使って作られるタンパク質などを有効成分とするお薬です。人体に足りないタンパク質を補ったり、病気の原因や進行を抑えることで、これまで難しかった病気の治療にも貢献できる画期的なお薬です。

バイオ医薬品が使われている病気の例

- がん ●クローン病 ●潰瘍性大腸炎
- 関節リウマチ ●乾癬 ●血友病 ●低身長症
- 糖尿病 ●腎性貧血など

バイオシミラーとは？

ジェネリック医薬品と同じように、バイオ医薬品(先行品)の特許が切れた後に、他の製薬会社が作って発売する薬を「バイオシミラー」(バイオ後続品)と言います。国の厳しい審査により、品質、有効性および安全性が先行品と同等であることが、臨床試験を含む様々な試験により確認されています。

高額なバイオ医薬品に代わって、患者さんや医療保険制度の負担軽減ができるお薬です。

笑顔をこれからも 医療保険制度を次の世代にも

個人の医療費負担の軽減はもちろん、子供や孫の世代にも安心した医療をみんなが受けられる医療保険制度を守るためにも、
私たち一人一人が考えてみませんか？

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会、日本バイオシミラー協議会